

TOHOKU WALTZ — & — INVITATION

from
New Tohoku / Matsushima High School

Ito Ryugo / Yoshida Sae / Shibata Aya / Suzuki Seigo
Hamano Saki / Miyamoto Jun / Narasaka Chinatsu



EMOTIONS
CONNECT
TOHOKU

きもち セツソク、東北。

秋保大滝

AKIU OTAKI FALLS

▼ACCESS DATA



父から
写真を撮ろう
と言ってきた。

ある日、私と父親2人だけが休みの日があった。せっかくなのでどこかに行くことになり、秋保大滝へ行くことに決めた。車の中では学校のことや、今後の進路について話していて、あまり楽しいとは感じなかった。そして気まずい感じの中、秋保大滝に着いた。

滝を間近で見るため下のほうまで降りていく。滝つぼまでは段差が大きい階段を降りていくのだが、心なしか父親が急いでいるように見えた。どんどん近づくにつれ、滝の音が大きくなっていく。

滝つぼの近くまで来た。秋保大滝から感じられる自然の力を肌で感じる事ができて私は興奮していた。

だが一番興奮していたのは、父親のほうである。普段はあまり写真を撮ろうとは言わないのに、その時は父親のほうから写真を撮ろうと誘ってきた。その時私は少し照れくさかったがとてもうれしかった。

松島高校2年 伊藤瑠吾



Invitation from Tohoku

© 2019 Tohoku Waltz & Invitation



episode 2

雄島

OSHIMA

▼ACCESS DATA



見せばやな 雄島のあまの 袖だにも
濡れにぞ濡れし 色は変はらず

小倉百人一首 殷富門院大輔



あなたに見せたいものです。松島にある雄島の御願の袖でさえ、波をかぶって濡れに濡れても色は変わらないというのに。(私は涙を流しすぎて、拭いた袖の色が変わってしまった)

あまり知られていないが、雄島は少し不思議な雰囲気がある。元々「松島」は雄島を指していたらしい(歌枕として有名になってからは今の町全体が松島と呼ばれるようになった)。死者の浄土往生を祈念した板碑や、岩窟のなかに法名が彫られた五輪塔があり、昔はお坊さんが住んでいたそうだ。松島についていっぱい知っている森先生が教えてくれた。自分は松島のことをまだまだ知らないなと思った。

松島高校1年 宮本純
(森先生から聞いた話)



Invitation from Tohoku

Illustration by T. H. H. H.

印刷: 小倉山荘印刷



松島遊覧船

Matsushima Boat Tour

海よりも空よりも
大切だったもの(笑)

私が幼いころのお話で、私自身はあまり覚えていませんが、昔家族で松島から塩釜に行く船に乗ったことがあるそうです。現在はやっていませんが、ウミネコにエサやりもできたとか。お母さんやお父さんが「エサを投げてあげるんだよ」と教えてくれて、私は自分のお菓子だと思い手放さなかったそうです。その頃はお菓子の夢中な私でしたが、今は海の景色が好きです。今でも船乗り場の前を通りますが、ちょっと懐かしさがあつたのは自分の思い出がそこにあったからなのだと思います。

松島高校1年 浜野咲

Invitation from Tohoku

Emotions connect TOHOKU



episode.4

東北轆馬 競技大会

Tohoku Draft Horse Racing
Competition

▼ACCESS DATA



エネルギーが はじける瞬間。

私は動物の中で一番馬が好きで、それを知っている家族が蒲谷町で開催されている「東北轆馬（ぼんぼ）競技大会」に連れて行ってくれました。この大会は階級ごとに最大で1トン近い荷重を乗せたソリを引き、120mの直線コースで2か所の障害を越えるタイムを競います。私が着いた時には、すでに最終レースが始まっていて、最後のほうに残っていた一頭の馬がまさに坂を越えようとしていました。人馬一体となって障害を乗り越える瞬間は、今まで私が見たことのないものでした。周りの人と一緒に思わず手を握りしめていました。その日は、岩手のお祭りで歩く、チャグチャグ馬コが宣伝で来ていて、記念写真と乗馬もさせてもらいました。また家族で見に行きたいと思えるいい思い出ができました。

松島高校2年 奈良坂千夏

Invitation from Tohoku

EDITING DIRECTOR TOHOKU

TOHOKU
WALTZ
&
INVITATION



episode.5

鹽竈神社

SHIOGAMA SHRINE

▼ ACCESS DATA



七五三の時、家族と祖父母で鹽竈神社に行った。この神社の階段はとても長い。着物を着て、歩きづらかったけど、祖父が私をおんぶして登ってくれた。今思えば、絶対大変だったと思う。だけど私の思い出にあるのは、とても寒かったその日の、祖父の背中の温かさだった。

松島高校2年 吉田彩絵

階段の数だけ、
祖父をひとり占め。

Invitation from Tohoku

EDITING: ROBERT TROTTIER





episode.6

定義さん

JOGI SAN

▼ACCESS DATA



参拝のルーティンは
三角油揚げから。



受験前や定期的にお参りに家族で参拝するのがこ
こ。見所が多くて楽しく参拝できる西方寺。いつもま
ずは参道手前にある「定義とうふ店」で三角油揚げを
1枚完食してから参道を進むのがルーティン。そのあ
としっかりお参りする。ろうそくに火をつけるのがな
かなか大変でいつも苦戦する。西方寺へ向かい、五重
塔や池、お土産店を満喫し、帰路に着く。季節ごとに
風景も楽しめるし、何よりおいしいもの（そば、揚げ
まんじゅうなど）がたくさんあるのでうれしい。

Invitation from Tohoku

Illustration by TOSHIOKI



まつばら山荘

MATSUBARA SAN SO

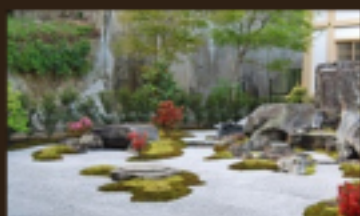
私が幼稚園の頃から家族で通っている「まつばら山荘」。温泉街から離れた山のふもとにある静かな旅館で、父は加温加水しない天然混合泉がとても気に入ったらしく、ほぼ毎月泊まりに行っていた。幼かった私には温泉の良さはよくわからなかったけど、優しくしてくれる宿の人に会うことが楽しみだった。今も3カ月に一度くらいのペースで温泉に入りに行く。「大きくなったね」と声をかけてくれて、嬉しくなった。少し熱いお湯が心地よく、あがった後も一日中体が温かく、軽い。今は温泉の良さがわかってきて、これからもこの温泉に入り続けたいと思う。

松島高校2年 吉田彩絵

毎月泊まりに行った、
私たち家族の隠れ宿。

Invitation from Tohoku

Estadística, 1996, 29(1): 101-110.



©瑞巖寺



episode.8

瑞巖寺

ZUIGANJI TEMPLE

▼ACCESS DATA



今年から高校に赴任された宇都宮先生は、コミュニケーション能力が高く、とても気軽に話せる先生だ。先生は、これまで松島のことは詳しくなかったそうだが、来てから松島について知るにつれ、驚くことばかりだと言っていた。

特に瑞巖寺は、伊達政宗が心血を注いで建てた歴史ある寺であり、金箔を使って作られたところや欄間彫刻、臥龍梅など珍しいものがあると教えてくれた。寺には伊達政宗や歴代藩主の位牌が祀られていて、松島には正室・愛姫（めごひめ）や、娘・五郎八姫（いろはひめ）の霊廟もある。伊達政宗にとって松島は絶対的な場所だったのではないかと、想像を膨らませるだけで楽しくなり、ロマンを感じると先生は話してくれた。私もそれを聞いてさらにすばらしさを感じられるようになった。

松島高校1年
宮本純（宇都宮先生の話）

Invitation from Tohoku

EDITED BY TORIKAI





episode.9

鳴子峡

NARUKO GORGE

▼ACCESS DATA



家族で鳴子峡に行った時の話。その日は祝日でせっかく家族全員いるのでどこかに行こうという話になり、見頃の紅葉を見に鳴子峡へ行くことにした。通常車で1~2時間かかるところ、その日は祝日で見頃だったため倍の4時間かった。

車での移動中いろんな話を聞いた。前来た時もやっぱり同じような感じだったと言っていた。そんな話をしている時、車の窓から見えた鮮やかな紅に染まる山々がとてもきれいだった。

着いた時にはもう暗かったが、広場に屋台がたくさん並んでいた。そこで食べたヤマメはとてもおいしく感じた。きっと混んでいるだろうけど、いつかまたこの紅葉を見に来ている気がする。

松島高校2年 伊藤瑠吾

二度目だって、
行かずにはいられない。



Invitation from Tohoku

Emotions connect TOHOKU



三本木ひまわりの丘

SANBONGI SUNFLOWER



私のお姉ちゃんは彼氏とその絶景をひと目見ようと車を走らせた。国道を進み駐車場が見えてくる。「あれ、思ったより空いている？」ひまわりシーズンの7月下旬だというのに、車は数台しか見当たらない。道のりを聞こうとすると駐車場の誘導員さんはこう言った。「また来週末てください」…どうやら雨の影響で開花時期が遅れていたようだ。とりあえず緑生い茂る畑を3分ほど鑑賞したあと、道の駅で名物のひまわりアイスを食べることにした。ひまわりの種が入っているアイスである。夏の暑さで道外に出て3秒で溶けてしまったけど、アイスは香ばしくてナッツのような味で絶品だった。終わりよければすべて良し。また来年行く約束もできて、良い思い出になったようだ。

松島高校2年 柴田彩（姉から聞いた話）



美しい風景は
会いたい時に会えないけれど。

Invitation from Tohoku

Executive concept THORNTON



model course

私たちが考えました

松島高校観光科
カリキュラムの一環で、
観光ボランティアガイドも
行っています！



…車移動
…徒歩移動

おすすめモデルコース

01

秋保 定義

食べて、歩いて。
グルメと自然

Start
8:15

仙台駅

10分

名物の
揚げ油揚げ
はマスト！

9:00

定義とうふ店

▶episode.5

5分



定義さんへ
お参り

9:40

西方寺

▶episode.6

20分

11:00

作並で
ランチ

▶episode.7

20分



12:20

秋保大滝

▶episode.8

20分

「秋保ワイナリー」や
おしななカフェが
人気です！

13:20

秋保散策

▶episode.9

5分

Goal
15:00

秋保温泉の
路地へ
チェックイン

02

松島 塩釜

心が満たされる
海とロマン

Start
9:00

本塩釜駅

15分



祈の
安全を

9:15

鹽竈神社

▶episode.1

20分



10:40

マリゲート
塩釜

▶episode.2

40分

12:00

松島で
ランチ

▶episode.3

10分



13:00

瑞巖寺

▶episode.4

15分



15:00

雄島

▶episode.5

10分

Goal
16:00

松島海岸駅

東日本大震災で被災した塩釜や松島を巡り、
復興した姿をぜひ見届けください。後世へ
教訓を伝える震災の伝承施設にもぜひ立ち寄
ってみてくださいね。

03

鳴子 季節限定

東北らしさ満載
温泉と里山

Start
10:20

鳴子温泉駅

10分

紅葉の時期が
一番美しい！

10:30

鳴子峡

▶episode.1

10分

鳴子温泉郷
散策&ランチ

▶episode.2

10分

鳴子から50分！
道の花見台
絶品アイス

14:30

まつばら山荘

▶episode.3

10分

鳴子温泉郷

▶episode.4

10分

鳴子から50分！
道の花見台
絶品アイス

14:30

まつばら山荘

▶episode.5

10分

鳴子温泉郷

▶episode.6

10分

鳴子から50分！
道の花見台
絶品アイス

14:30

まつばら山荘

▶episode.7

10分

鳴子温泉郷

▶episode.8

10分

鳴子から50分！
道の花見台
絶品アイス

14:30

まつばら山荘

▶episode.9

10分

鳴子温泉郷

▶episode.10

10分

鳴子から50分！
道の花見台
絶品アイス

14:30

まつばら山荘

▶episode.11

10分

TOHOKO
WALTZ
&
INVITATION

東北ワルツ&インヴィテーション

「新しい東北」官民連携推進協議会 × 宮城県松島高校

この冊子は、東北地方の魅力あふれる姿・復興の姿を発信する観光コンテンツ・プログラム醸成の一環として、
宮城県松島高校の有志で参加した生徒とともに制作しました。今後本プログラムを開き上げ、発信してまいります。

※掲載の内容は個人のエピソードを基にしております。ご旅行の際は、施設へ事前確認の上お出かけください。

発行：2023年12月26日

制作ディレクション：ジェンティーレ恵

表紙写真：雪景色に包まれる定義さん (episode.6)

新しい東北

